

鎌倉と疱瘡（天然痘）



十二所神社 疱瘡の神



疱瘡ばあさんの石
(材木座五所神社)

かつて「疱瘡」は地球上の人々を悩ませる重い伝染病でした。現在では種痘の普及により、WHOが「世界疱瘡根絶」宣言（一九八〇年）を出し、人々の記憶から消えかかっています。しかし長い間、子どもたちを病から守り、無事に育てるために親たちは、今では想像できない苦労や心配をしました。その祈りの習俗も少しですが残っています。当時の人々の病に立ち向かう姿にふれてみたいと思います。

《展示内容》

- ・ 疱瘡を知っていますか？
- ・ 疱瘡を病む子どもたち 他
- ・ 疱瘡を防ぐ
- ・ 神仏図・書籍 他
- ・ 鎌倉と疱瘡
- ・ 鎌倉の疱瘡神 他
- ・ 中村光夫氏コレクション
- ・ 疱瘡玩具・疱瘡赤絵 他



嘉永3年頃の牛痘引札 部分

展示期間 5月1日（木）～7月31日（木）
鎌倉市中央図書館 3階展示コーナーにて

（鎌倉駅下車徒歩5分・御成小学校隣）

お問い合わせ 鎌倉市中央図書館・近代史資料室 Tel 25-2611